

関係者各位

第9回オープントーナメント
極真サムライ杯 四国 春の陣 空手道選手権大会
出場選手募集のお知らせ

(総極真主催：第5回全日本ジュニアチャンピオンシップ選抜大会)

前略、時下、皆様には益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。
平素は極真会館 長谷川道場にご支援ご協力を賜り心から感謝いたします。

さて、「第9回オープントーナメント 極真サムライ杯 四国 春の陣 空手道選手権大会」の日程が決まりましたので、ご報告致します。

日時 平成29年3月12日(日)

会場 徳島県 鳴門市市民体育館

申込書等を同封致しますので、ご協力宜しくお願い致します。

なお今大会は各クラス上位4名が愛知県体育館で開催される「第5回全日本ジュニアチャンピオンシップ」の出場権を獲得することが出来ます。(チャンピオンシップ大会に関しましては専用ホームページを参照下さい。Sokyokushin-junior-championship.jimdo.com)

国際空手道連盟 極真会館 世界総極真
四国・中部総本部 長谷川道場
長谷川 一幸

第9回オープントーナメント

極真サムライ杯 四国 春の陣 空手道選手権大会

第5回全日本ジュニアチャンピオンシップ選抜大会

(各クラス上位4名に全日本ジュニアチャンピオンシップの出場権が与えられます)

主催 国際空手道連盟 極真会館 世界総極真 長谷川道場

1. 開催日 平成29年3月12日(日)
2. 選手受付 午前10:00開場・選手受付 開会式後 即試合予定
※遅刻した場合は失格になります。
3. 会場 鳴門市市民体育館
〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜 170番地 TEL088-686-8804
4. クラス **第5回全日本ジュニアチャンピオンシップ選抜クラス**
①幼年(男女混合) ②～⑤小学生1～4年生男子 ⑥小学5年生男子(軽・重)
⑦小学6年生男子(軽・重) ⑧～⑬小学生1～6年生女子 ⑭中学1年生男子(軽・重)
⑮中学2・3年生男子(軽・重) ⑯中学1年生女子(軽・重) ⑰中学2・3年生女子(軽・重)
⑱高校生男子(軽・重) ⑲高校生女子(軽・重)
初中級クラス
①～⑥小学生1～6年生男子初中級 ⑦中学生男子初中級
⑧～⑬小学生1～6年生女子初中級 ⑭中学生女子初中級
※虚偽の級位、体重の申告があった場合、失格となりますのでご注意ください。
※学年・クラス等の記入間違いは失格となります。
※各クラス3名以上で開催となります。
※3名に満たない場合は、近いクラスとの複合になる場合があります。
5. 出場資格 オープントーナメントなので出場は自由
6. 試合方法 国際空手道連盟ルールに準ずる。
7. 申込方法 所属道場など各団体一括で出場申込書(別紙所定用紙)と参加費用5,000円を提出。
8. 申込締切 平成29年2月11日(土)必着で有効とします。
9. 備考 ①16人以上のクラスは3位決定戦を行い、1～4位まで表彰します。
16人未満8人以上のクラスは3位決定戦を行い、1～3位まで表彰します。
8人以下のクラスは1位、2位のみ表彰。3位決定戦は行いません。
3人のクラスはリーグ戦とし優勝者のみ表彰します。
②事務局に納入した参加費はいかなる理由があっても返却出来ません。
③公共の施設で行う空手の大会ですので悪質なマナー違反があった場合は退場して頂くこともありますのでご了承ください。
④申込書受理完了のご連絡はいたしませんのでご了承下さい。
⑤選手には事前のスポーツ保険の加入を勧めます。主催者側では加入していません。
⑥試合中負傷または事故が生じた場合、主催者は一切責任を負いません。
⑦何らかの理由で参加不可能となった場合は必ず大会事務局まで連絡して下さい。
⑧選手は万一のため、健康保険証を持参して下さい。
⑨試合中負傷または事故が生じた場合、主催者は一切責任を負いません。
⑩高校3年生の選手は全日本ジュニアチャンピオンシップの権利獲得は出来ません。(開催クラスが高校生までのため。)
10. 問合せ先 送り先 〒466-0854 愛知県名古屋市中区昭和区広路通4-7
国際空手道連盟 極真会館 中部総本部 長谷川道場 大会事務局
TEL: 052-853-0250 FAX: 052-602-4250

第 9 回 オープントーナメント

極真サムライ杯 四国 春の陣 空手道選手権大会

第5回全日本ジュニアチャンピオンシップ選抜大会

主催 国際空手道連盟 極真会館 世界総極真
四国・中部総本部 長谷川道場
大会実行委員長 長谷川 一幸

出場申込書

私議、本大会のルールに従って正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。
なお、試合中における事故ならびに負傷を負っても一切の異議申し立てを致しません。

平成 年 月 日 保護者名 印

所属流派 会派 道場名	(ふりがな)				
	名 称				
	(ふりがな)				
	代表者名				
所在地 〒()		電話番号()		—	
氏 名	(ふりがな)		男	生年月日	S・H 年 月 日 歳
	印		女	連絡先 ()	
住 所	〒()				
段・級位	段・級	空 手 歴	年 月 日 歳		
身 長	cm	体 重	kg		

出場希望クラスを○で囲んでください。軽量・重量がある場合はどちらかに○を書いてください。

※高校3年生の選手にはチャンピオンシップの権利は与えられません(全日本ジュニアチャンピオンシップに大学生の部がない為)

※出場人数が3名に満たない場合は、近くのクラスと統合して開催いたします。

① 幼年の部 (男女混合)	② 小学1年生男子の部	③ 小学2年生男子の部	④ 小学3年生男子の部
⑤ 小学4年生男子の部	⑥ 小学5年生男子の部 軽量 / 重量 (36kg未満) (36kg以上)	⑦ 小学6年生男子の部 軽量 / 重量 (42kg未満) (42kg以上)	⑧ 小学1年生女子の部
⑨ 小学2年生女子の部	⑩ 小学3年生女子の部	⑪ 小学4年生女子の部	⑫ 小学5年生女子の部
⑬ 小学6年生女子の部	⑭ 中学1年生男子の部 軽量 / 重量 (50kg未満) (50kg以上)	⑮ 中学2・3年生男子の部 軽量 / 重量 (55kg未満) (55kg以上)	⑯ 中学1年生女子の部 軽量 / 重量 (45kg未満) (45kg以上)
⑰ 中学2・3年生女子の部 軽量 / 重量 (50kg未満) (50kg以上)	⑱ 高校生男子の部 軽量 / 重量 (65kg未満) (65kg以上)	⑲ 高校生女子の部 軽量 / 重量 (52kg未満) (52kg以上)	

(過去2年間の地方・県・全日本クラスでの主な入賞歴を必ず書いて下さい。)

第 9 回 オープントーナメント

極真サムライ杯 四国 春の陣 空手道選手権大会

初中級クラス専用申込書

主催 国際空手道連盟 極真会館 世界総極真
四国・中部総本部 長谷川道場
大会実行委員長 長谷川 一幸

私議、本大会のルールに従って正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。
なお、試合中における事故ならびに負傷を負っても一切の異議申し立てを致しません。

平成 年 月 日 保護者名 印

所属流派 会派 道場名	(ふりがな)			
	名 称			
	(ふりがな)			
	代表者名			
	所在地 〒()	電話番号()	—	
(ふりがな) 氏 名	印	男	生年月日	S・H 年 月 日 歳
		女	連絡先 ()	
住 所	〒()			
段・級位	段・級	空 手 歴	年	ヶ月
身 長	cm	体 重	kg	
出場希望クラスを○で囲んでください。				
① 小学1年生男子初中級の部		⑧ 小学1年生女子初中級の部		
② 小学2年生男子初中級の部		⑨ 小学2年生女子初中級の部		
③ 小学3年生男子初中級の部		⑩ 小学3年生女子初中級の部		
④ 小学4年生男子初中級の部		⑪ 小学4年生女子初中級の部		
⑤ 小学5年生男子初中級の部		⑫ 小学5年生女子初中級の部		
⑥ 小学6年生男子初中級の部		⑬ 小学6年生女子初中級の部		
⑦ 中学生男子初中級の部		⑭ 中学生女子初中級の部		

※初中級クラスは大会デビュー戦や過去の大会で勝利経験の少ない選手を対象としたクラスとなります。

※初級や中級の大会でも過去に優勝経験がある選手の出場は認めません。

※上級または(初級、上級などの)クラス分けの無いクラスで入賞経験がある選手の出場は認めません。

※こちらでインターネット等で検証した結果、上記に違反していることが判明した場合、失格となりますので十分にご注意ください。失格の場合は返金は致しませんのでご注意ください。

※参加費、締切りなどその他の備考については全てサムライ杯に準ずる。

第9回オープントーナメント

極真サムライ杯 四国 春の陣 空手道選手権大会 試合規約

国際空手道連盟 極真会館 世界総極真
四国・中部総本部 長谷川道場

◆国際空手道連盟ルールに準ずる

1. 試合時間 「試合時間及びルール」参照
2. 防具 「試合時間及びルール」参照
3. 着衣 清潔な空手着を着用すること。男子は道着の下の着衣は認めない。
ピアス等のアクセサリ着用は出場を認めない。
4. 勝者 一本勝ち・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより判定される。
5. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどで瞬間的に効かし3秒以上相手が立ち上がれない時、または戦意を喪失させた場合。
②技あり2つで合わせ一本となる。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを決め、そのダメージにより一時的に動きが止まったとき、または大きく崩れた場合。足掛け下段などの合わせ技で相手をきれいに倒しタイミングよく下段突きを決めた時は技ありとする場合がある。
7. 判定 ①一本勝ち、失格がない場合は主審・副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定が決まらない場合は延長戦を行う。
②延長戦でも決まらないときは体重判定を行う。それでも決まらない場合は最終延長戦を行い勝敗を決する。(体重判定は3kg差以上を有効とする)
8. 反則 ①手技による首から上へ(首を含む)の攻撃。
②金的蹴り・頭突き。
③倒れている相手に当てる攻撃。
④背後からの攻撃。
⑤拳底押し・正拳押し・つかみ・投げ・手掛け・クリンチ。
⑥技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れることを繰り返す)
⑦何度も場外に逃げた場合。
⑧その他、審判が特に反則とみなした場合。
⑨反則は悪質なものを除き注意が与えられる。悪質な反則の場合、減点及び失格もありうる。
⑩注意2回で減点となる。
9. 失格 ①減点を2回重ねたとき。
②試合中、審判員の指示に従わないとき。
③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
④粗暴な振る舞いや悪質な試合態度とみなされたとき。
⑤応援態度が悪質で目にあまるときは選手の減点または失格もありえる。
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。
10. その他 判定に対する抗議は一切認めません。
反則箇所を除くすべての蹴り技を有効とします。

試合時間及びルール

【試合時間】

	本 戦	延長戦	最終延長戦
幼 年 部	1分	1分→体重判定	1分判定
小学・中学生 各 部	1分30秒	1分→体重判定	1分判定
高校生 各 部	2分	1分→体重判定	1分判定

※ 体重判定については3kg以上の差を有効とします。

【防 具】

	ヘッドギア	スネサポーター	拳サポーター	ファールカップ	ヒザサポーター	チェストガード
幼年部	△	○	○	○(女子△)	△	×
小学生男子	△	○	○	○	小4以上○	×
小・中・高 女子部	△	○	○	△	小4以上○	小4以上△
中学男子	△	○	○	○	○	×
高校男子	△	○	○	○	○	×

※ ○着用義務 ×着用不可 △着用自由(希望者のみ)

※ ヘッドギアは主催者が用意します。それ以外は選手各自が用意すること。

※ 女子のチェストガードは胸部のみのもので使用すること。腹部にかかるプロテクターは使用禁止。

※ チェストガードは打撃による女性の胸部の健康被害を予防する唯一の方法ですので着用を推奨します。

※ グローブは布製・皮革製どちらでも可。スネサポーターは布製を使用すること。

※ 全てのクラスにおいて、マウスピースを着用することは自由です。

交通アクセス



●交通アクセス

鳴門駅から徒歩で約7分

鳴門ICより車で10分